

大学院入試について

1. 募集専攻・募集人員

研究科名	専攻名	博士前期課程（修士）	博士後期課程（博士）
文学研究科	哲学歴史学	14	5
	人間行動学	16	6
	言語文化学	18	6
	文化構想学	12	4
	計	60	21

2. 入試の種類

大阪公立大学大学院文学研究科(仮称)は、博士前期課程・博士後期課程の二つからなり、それぞれ三つの種類の入学試験を行う予定です。

一般選抜

<博士前期課程>

大学を卒業した者及び卒業見込みの者、大学改革支援・学位授与機構などにより学士の学位を取得した者を対象としています。

<博士後期課程>

修士の学位又は専門職学位を有するもの及び取得見込みの者を対象としています。

外国人留学生特別選抜(大学院)

<博士前期課程>

日本国籍を有しない者で、外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び修了見込みの者、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び見込みの者を対象としています。

<博士後期課程>

日本国籍を有しない者で、外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び取得見込みの者、外国人留学生として日本の大学院において修士の学位又は専門職学位を授与された者及び取得見込みの者を対象としています。

社会人特別選抜(大学院)

<博士前期課程>

大学を卒業した者及び卒業見込みの者、大学改革支援・学位授与機構などにより学士の学位を取得した者、加えて3年以上の職業その他の社会的経験を有する者を対象としています。

<博士後期課程>

修士の学位又は専門職学位を有する者、もしくは外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、加えて3年以上の職業その他の社会的経験を有する者を対象としています。

3. 入試スケジュール

	出願書類配布時期	出願	入学試験	合格発表
博士前期課程	6月 11月	7月 1月	9月 2月	9月 3月
博士後期課程	11月	1月	2月	3月

※日程の詳細については、文学研究科のホームページ (<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/admissions#chapter-3>) をご確認ください。

大学院入試関連

▶ 過去問題の閲覧方法

平日の8:45～17:00の時間帯に、大阪市立大学杉本キャンパスの学生サポートセンター1Fの文学研究科担当窓口までおいで下さい。過去数年分の試験問題を閲覧できます。その際、一時的な貸し出しを希望される場合は身分証明できるものをご提示下さい。

▶ 大学院学生募集要項の入手方法

平日の8:45～17:00の時間帯に、上記文学研究科担当窓口までおいで下さい。または、大阪市立大学ホームページ (<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate>) から資料請求ください。

▶ 教員による事前相談について

大学院博士前期課程、大学院博士後期課程への進学を希望しておられる方は、進学希望先の専攻の教員と事前によく相談してください。各教員の連絡先は、大学院文学研究科のホームページ (<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/academics/staff>) を参照してください。

研究生、科目等履修生について

▶ 研究生制度について

大学を卒業した者、またはこれと同等以上の研究能力を有すると認められる者を研究生として受け入れることがあります。受入は原則として毎年4月のみです。志願者は、指導を受けたい教員と研究内容等について事前によく相談していただく必要があります。

▶ 科目等履修生について

前期博士課程の開講科目中、一部の科目を履修することができます。

取得できる資格

大学院博士前期課程修了の単位を修得することにより、より専門性の高い教育職員免許状である「専修免許状」(中学校・高等学校)を取得することができます(但し、各専修ごとに指定されている校種・教科に対応する教育職員一種免許状をすでに取得しているか、その取得に必要な科目の単位をすべて修得していることが必要です)。

学部で開講している〈博物館に関する科目〉を履修し、単位を修得することにより、**博物館学芸員**の資格を取得することができます。

人間行動学専攻の大学院博士前期課程学生で、すでに社会調査士の資格を有する者は、専門社会調査士関連科目を履修し、単位修得することによって、**専門社会調査士**申請資格を取得することができます。

問い合わせ先

学生サポートセンター1Fの文学研究科担当窓口までどうぞ

TEL: 06-6605-2353

Mail: lit2010@lit.osaka-cu.ac.jp

大学院説明会

毎年、6月と11月に大学院説明会が開かれています。文学研究科全体の説明会に加えて、専門分野ごとの説明会も開催されます。